



典型的なお昼のお弁当ですが、日本のものとはかなり違います。



ビーチワースの生徒にとって書道や、折り紙は全くの初体験でとても関心を持ってくれました。



8月1日(火) 第8日目 研修最終日です。朝は全校でお別れの集会を開いてくれました。西高生は代表生徒2名がお礼のスピーチを行い、校歌と「はなみずき」の歌を披露しました。その後、バディの授業に参加し、午後は生徒一人一人がこれまでの滞在を振り返り、思い出に残ったことを話しました。また、スライドの上映会も行われました。



全校集会を開いてくれました。全校で250人の小さな学校です。



代表生徒2人が英語でお礼のスピーチを行いました。



西高の校歌と一青窈さんの「はなみずき」を歌いました。



バディとは色々なことを話し、お昼も一緒に食べました。昼休みには体育館でバスケットボールをしました。本当に楽しかったです。



午後はビーチワース滞在中のスライドを上映しました。

8月2日(水) 第9日目 朝、ホストファミリーに学校まで送ってもらい、ビーチワースでの英語研修とホームステイは終了です。メルボルンでは、ビクトリア大学訪問、街の散策(自主研修)に行きました。夜は夕食の後、ユーレカタワーの88階にある展望デッキに夜景を見に行きました。盛りだくさんの1日でした。

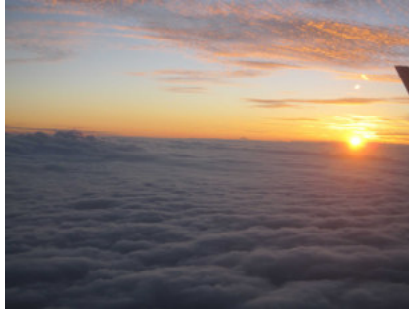




メルボルンはオーストラリア第2の都市。人も物も多いですね。

夜は中華料理を囲みました。Yummy!

8月4日(木) 第10日 今日研修最終日。一日移動日でした。朝 6:00 にはホテルを出発し、空港へ。9:30 の飛行機で出発し、夜 7:00 に成田空港に到着。あっという間の 10 日間でしたが、思い出深い充実した日を過ごしたことでしょう。

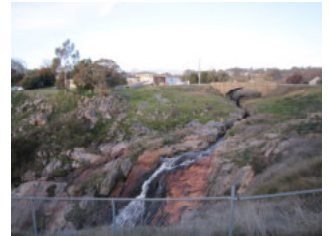


「あと少しで出発。もっといたいなあ。」と皆思いました。

もう少しで成田に到着です。遠くに富士山の頭が見えます。

「ただいま！」10 日間の研修を終え、一回り大きくなって帰国しました。

ビーチワースはどんな町? ビーチワースはメルボルンから 250 km 離れた所に位置し、1850 年代に金が発見され、ゴールドラッシュに湧いた町で、現在も当時の建物が残されています。周辺はワイナリーや牧場が多く、日本では余り知られていませんが、多くの観光客が訪れる観光の町でもあります。



ビーチワース・セカンダリー・カレッジの生徒たち
中高一貫の公立学校で、全校で 250 名ほどの小さな学校です。初めて訪問した所沢西高校の生徒たちを皆さん暖かく迎えてくれました。

メルボルンはどんな町?メルボルンはシドニーに次ぐオーストラリア第二の都市で、「エコノミスト」誌で「世界で一番住みやすい都市」に選ばれたこともあり、オーストラリアでもっともイギリスに近い雰囲気をもっている街です。ジャッキー・チェン主演の映画の舞台にもなりました。↓

